

研究員に期待されるミッション

## 開業医を支援する メディカル事業の 立ち上げを牽引

家元では2020年4月、開業医を支援するメディカル事業をスタートさせた。同事業は設計・建築にとどまらず、経営や法務、ブランディングなどを総合的にサポートするもので、研究員はその立ち上げに知恵を絞った。

### 取り組み内容

**Step 1**  
業界把握

中川さんが長年築いてきたネットワークを生かし、医療機器のメーカーなどを通して北陸の医療業界を調査した。

**Step 2**  
広報戦略  
の  
策定

療情報サイトへの広告を企画。家元ならではの開業支援の魅力をいかに伝えるか、広報戦略を組み立てた。

**Step 3**  
AIロボット  
の  
販売

病院などの働き方改革につながるAIロボットの輸入・販売を始め、未来志向の開業支援の姿を発信した。

**Step 4**  
業務フロー  
を  
計画

メディカル事業を軌道に乗せるには数年単位の計画が不可欠。円滑に支援できる枠組みの構築に取り組んだ。

受入企業

## 株式会社家元 代表取締役 羽田 和政 さん

2009年設立の住宅メーカー「家元」。匠（職人）の才能によって家の魂を吹き込むという意味の「家魂匠才」を社是に、職人との綿密なパートナーシップを生かし、1棟1棟の家づくりに心血を注いでいる。デザイン性の高さも魅力の一つで、2020年からアートの視点を取り込んだ開業医支援事業に乗り出した。

研究員

## 中川 宏 さん

富山県福光町（現南砺市）出身。明治大学卒業後、東レに23年間勤め、人工透析装置の商品開発・営業企画などを担当した。東レ退職後は調剤薬局の事業承継や店舗の開発、管理運営などに従事。歯科医院向けシステムを手がける大手メーカーの上場に携わるなど、メディカル業界で幅広い経験を持つ。

共創型企業・人材展開プログラム 事例

CASE:

## 開業医を支援する メディカル事業の 立ち上げを牽引



取り組みの成果  
・  
今後の取り組み

- ・従来の一般住宅と開業医支援では業界が違い、営業手法も変わってくる。都市部と地方でも業界の状況は異なる。そんな中、北陸の医療業界に徐々にネットワークを構築できた。
- ・AIロボットの販売開始により、医療・福祉分野との接点が増えることが期待される。
- ・今後は、医院のリフォームなどを伴う事業承継の支援にも力を入れていく考え。

企業の評価・今後の関わり方

参加理由

- ・プログラムについては、北國銀行さんから紹介していただきました。メディカル事業を立ち上げたところであり、積極的な展開を進めていく上で、適した人材と巡り合えればと思い、参加することにしました。

評価（成果・社内変化など）

- ・中川さんは行動力があり、一つひとつの判断も的確な印象を受けました。今まで当社にはいないキャリアを持った人材でもあり、私自身、とても刺激を受けました。
- ・メディカル事業のスタートにあたり、中川さんの経験やノウハウが力を発揮しました。医療関係者だけでなく、研究員を務める金沢大学ともネットワークができたことは大きな成果の一つです。
- ・メディカル事業は半年や1年で軌道に乗るとは考えていませんが、おぼろげながら進む方向性は見えてきました。AIロボットなども切り口に、医療業界で着実に広がっている点と点をつなぎ合わせていくのが、これからの課題だと思っています。

今後の関わり方

- ・中川さんと業務委託契約を結び、これからもともにメディカル事業の構築に取り組んでいく考えです。今後は医院のリノベーションも視野に事業承継のサポートを始める予定で、この点についても知恵をお借りしたいと考えています。

研究員の評価・今後の展望

参加理由

- ・両親が高齢になり実家へ戻ろうと考えていたところ、このプログラムを知り、強くひかれました。今後のキャリアを見据えた時、金沢大学の研究員としての経験もプラスになると判断しました。

評価（取り組み・生活）

- ・建築業界に身を置いていたわけではありませんが、長年にわたって医療業界に関わる中で、介護施設のプロデュースや薬局とセットでの診療所の立ち上げなどに携わってきました。この経験を生かし、北陸地域に適した形での開業支援について探りました。
- ・金沢大学でのリカレント教育も有意義でした。多彩な経歴の研究員は皆さん个性的で、報告を聞いたり、ディスカッションしたりする時間は、とても勉強になりました。
- ・研究するだけでなく、実際に企業の課題解決にあたる毎日は、自身のスキルアップにもつながったと感謝しています。「体験に勝るものはなし」を実感した内容の濃いカリキュラムだと思います。

今後の展望

- ・まずは、家元とのタッグでメディカル事業を確立するのが目標です。並行して、医療分野で積み重ねた経験を、在宅介護が増えると予想される一般住宅のリフォームなどにも生かしていければと考えています。